

1 抗MRSA薬投与に対して、薬物血中濃度を測定された症例の割合

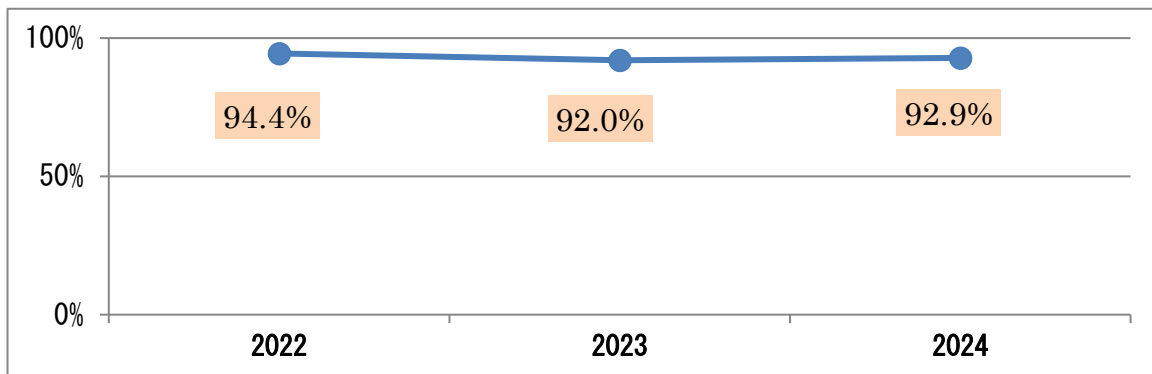
指標の説明・定義

抗MRSA薬の使用に際し、有効血中濃度の維持、副作用の抑制、耐性化の回避のため、治療薬物モニタリング（TDM）が重要です。

※「京都大学 医療経済学分野QIP」より引用

分子	分母のうち、薬物血中濃度を測定された症例
分母	TDMを行うべき抗MRSA薬を投与された症例数

結果



	2022年度	2023年度	2024年度
分子	51人	46人	52人
分母	54人	50人	56人